

平成30年9月（第2回）経営協議会議事要旨

日 時 平成30年9月19日（水）13時30分～15時00分

場 所 本部棟第一会議室

出席者 12 / 16

（学外委員）門野八洲雄、糸島達也、松田正己、青山 肇、梶谷俊介の各委員
（学内委員）榎野博史（学長）、高橋香代（理事）、佐野 寛（理事）、
竹内大二（理事）、金澤 右（理事）、菅誠 治（理事）、
渡邊和良（事務局長）の各委員

欠席者

（学内委員）なし

（学外委員）亀山郁夫、板東久美子、伊東香織、小林裕彦の各委員

○ 前回議事要旨の確認

平成30年6月開催（第1回）の議事要旨（案）について、原案のとおり承認された。

○ 議事

1 審議事項

（1）平成30年人事院勧告への対応について

高橋理事から、資料1に基づき、平成30年人事院勧告への本学の対応について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

（2）諸規則について

【学則】

① 岡山大学学則の一部改正

② 岡山大学大学院学則の一部改正

高橋理事から、資料2に基づき、学則及び大学院学則の改正理由及び改正内容の説明があった後、佐野理事から補足説明があった。続いて、質疑応答が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

（質疑応答の概要は次のとおり。◆学外委員からの質疑 ◇大学側の回答）

◆ 平成30年4月1日に遡って適用ということであるが、現在、対象者はいるのか。

◇ 大学院入試や学部の3年次編入学試験など、この9月までに実施された入試がいくつかあり、これらについて、該当があれば、対応したい。

◆ 他大学の状況について教えていただきたい。

◇ 広島大学をはじめ、学則等に検定料免除制度を規定するなど、対応済みであるところが多い。

2 報告事項

(1) 執行部体制について

学長から、資料3に基づき、海外戦略担当の副学長を置くこととし、横井篤文副理事を9月11日付けで任命した旨の報告があった。関連して、学長から、国立六大学の国際連携機構の活動内容を紹介した新聞記事や大学の海外戦略の一部について紹介があり、これら海外戦略事業を担う副学長を置くことで、SDGsの達成に向けた活動にもつながる旨補足説明があった。

続いて、資料3に基づき、青尾謙大学院ヘルスシステム統合科学研究科講師を7月16日付けで企画・評価・総務担当の副理事に任命した旨の報告があり、同副理事から挨拶があった。

(2) SDGsの達成に向けた取組状況について

学長から、資料4に基づき、SDGsの達成に向けた取組状況について報告があった。今年度、数多くのSDGsに関係するシンポジウムや後援会を開催し、また、地域とのパートナーシップ強化へ向けた取り組みを推進した旨の報告があった。また、岡山全体でのSDGsの推進に寄与する場として「おかやまSDGs研究会」を発足することについて報告があった。

続いて、SDGsの達成に向けた岡山大学の取組事例集の改訂版を資料として配付している旨説明があった。また、机上配付のSDGsの取り組みを紹介するリーフレットの紹介があった。

なお、学外委員から、次の意見が出された。

- ◆ たいへん活発にアクションを起こしていただいている。岡山経済同友会も、SDGsをキーワードとした活動を行っていくこととしており、今後、SDGs先進県になるべく、スピード感をもって取り組みを進めていきたい。

(3) 平成30年度国立大学改革強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）の申請について

学長から、資料5に基づき、平成30年度国立大学改革強化推進補助金の概要及び本学の申請内容について報告があった。

なお、学外委員から、次の意見が出された。

- ◆ 岡山地域でも岡山大学に共鳴してSDGsの達成に貢献する活動を推進していることから、岡山大学の動きは、地域に波及し地域の発展につながっていくので、是非、採択されることを期待する。

(4) 岡山大学病院長候補者選考会議委員名簿について

学長から、資料6に基づき、病院長候補者選考会議委員について、学外者2名に委員として入っていただく旨報告があった。

(5) 平成31年度概算要求について

菅理事から、資料7に基づき、平成31年度概算要求について、文部科学省高等教育局主要事項を中心に、国の状況について報告があった。また、財務省へ提出された本学の要求事項等について報告があった。

続いて、資料7に基づき、文部科学省から財務省へ要求された施設整備概算要求事業について報告があった。

(6) 平成29年度財務諸表の承認について

菅理事から、資料8に基づき、平成30年8月31日付けで文部科学大臣から平成29年度財務諸表の承認について通知があった旨の報告があった。

(7) 平成30年7月豪雨の被害情報及び対応状況について

菅理事から、資料9に基づき、平成30年7月豪雨による本学の被害状況について報告があった。

また、本学の対応状況に関し、危機管理対策本部の設置、学生・教職員への対応、半田山の土砂災害への対応、医療等支援、学外との連携、ボランティア活動等について報告があり、続いて、質疑応答が行われた。

(質疑応答の概要は次のとおり。◆学外委員からの質疑 ◇大学側の回答)

◆ 半田山について、今後も豪雨等に伴って土砂崩れが発生する可能性が考えられるが、対応が難しいのではないか。

◇ たいへん難しい。一カ所については、水が流れる場所を確保する必要があることから、岡山市との交渉の準備を進めているところである。できること、できないことを確実に把握して交渉を進めていきたい。

(8) 岡山医療連携推進協議会関連シンポジウムの開催について

学長から、資料10に基づき、「持続可能な岡山医療に向けた医療連携シンポジウム」を11月6日(火)に開催予定である旨の報告があり、続いて、質疑応答が行われた。

(質疑応答の概要は次のとおり。◆学外委員からの質疑 ◇大学側の回答)

◆ 岡山大学は主催者に入らないのか。

◇ 岡山大学は岡山医療連携推進協議会(CMA-Okayama)の構成団体の一つであるが、外部からどのように見えるかが重要なので、どのような表記にするか9月20日開催の同協議会の打合せ会で意見を聞くこととしたい。

◆ 同様に岡山市も構成団体の一つであるため、主催団体となるならば、後援の方に入っているのは外部から見るとわかりにくい。

◇ 岡山市と相談したい。

また、梶谷委員から、プログラムに記載されている肩書きについて、変更の申し出があり、学長から、対応したいとの回答があった。

3 その他

(1) 次回開催日について

次回経営協議会は、11月19日（月）13時30分から津島地区本部棟において開催予定となった。

以上